

第22回

郷土の文化 拓本展

令和5年 2月12日(日) ~ 3月5日(日) 最終日は午後3時まで



昨年度の展示(第21回)



今年度講座での現地採拓(法華寺)



拓本作品制作のあらまし

石碑の版面に紙をあて、水で湿らせて密着させる。

紙を文字の溝に打ち込み用ブラシで打ち込んでいく。

その後、墨を含んだ「たんぼ」を押し付けて、文字を表す。拓本制作後は表装をし、軸に仕立て、ようやく完成する。

香南歴史民俗郷土館の講座「拓本と表装を楽しむ」受講生と香南拓本会(講師)による拓本作品展です。今回は、法華寺(讃岐国分尼寺)・善通寺・出釈迦寺の石碑などの拓本をとり、自ら軸物に表装した作品を展示します。“墨”と“表装”が織り成す美の空間に、ぜひお越しください。

高松市香南歴史民俗郷土館

〒761-1402 香川県高松市香南町由佐253番地1

開催時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

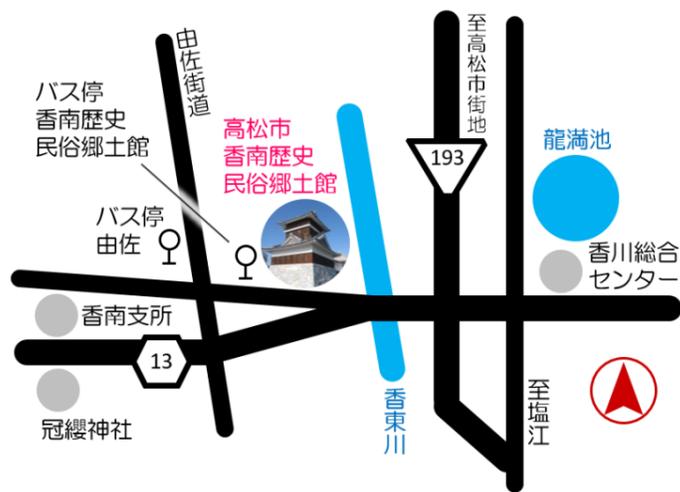
休館日：月曜日(月曜日が祝休日の場合は翌平日)

観覧料：無料 電話：087-879-0717



当館HP

- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況により、会期及び内容等が変更になる場合があります。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染予防対策に御協力ください。



企画展「第22回 郷土の文化 拓本展」関連事業など

講座「拓本を体験しよう」

水で紙を湿らせて版面に密着させる湿拓法にチャレンジ。
拓本作品をつくってみませんか。初心者の方を対象として
おります。お気軽に御参加ください！

日 時：2月25日（土）

午後1時30分から3時30分まで

場 所：高松市香南歴史民俗郷土館 第1研修室

講 師：香南拓本会（講座「拓本と表装を楽しむ」講師）

参加費：500円（道具・材料はこちらで用意します）

定 員：先着10名

申込み：2月22日（水）までに香南歴史民俗郷土館に来館もしくは電話



郷土の文化をまなぶ

講演会「城山ゆかりの書作品解説について」

展覧会期間中に香南出身の偉人・中山城山について講演会を開催
します。本年は中山城山生誕260年にあたることにちなみ、城山関
連の資料（拓本・書など）も今回の企画展に併せて展示いたします。

城山が遺した資料の解説を通じて、郷土文化についてまなびます。
お楽しみに！

日 時：2月23日（木・祝日）午後2時から3時30分まで

場 所：高松市香南歴史民俗郷土館 第1研修室

講 師：太田剛氏（四国大学文学部書道文化学科教授）

参加費：無料

定 員：20名

申込み：2月19日（日）までに香南歴史民俗郷土館に来館もしくは電話



中山城山肖像

中山城山（1763-1837）

江戸時代後期の儒学者。高松市香南町横井の出身で、讃岐地方（香川県）の歴史全般を記した『全讃史』の著者として知られる。その功績からのちに高松藩に登用される。また優れた教育者であり、城山の私塾からは関西大学創始者の一人である藤澤東暎など各地で活躍する数百人の門弟を輩出している。



「たんぼ」で墨を石碑に押し付けるようす（左）、過去の展示風景（中央・右）